



平成27年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月11日

上場取引所 東

上場会社名 リアルコム株式会社

コード番号 3856 URL <http://www.realcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 龍 潤生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 吉永 正紀

TEL 03-6864-4001

四半期報告書提出予定日 平成27年5月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第3四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第3四半期	3,108	24.4	267	41.2	215	26.7	136	△0.0
26年6月期第3四半期	2,498	33.3	189	△17.7	169	△1.8	136	△1.4

(注)包括利益 27年6月期第3四半期 136百万円 (△0.0%) 26年6月期第3四半期 136百万円 (△1.4%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期第3四半期	27.04	27.03	27.03	27.03
26年6月期第3四半期	38.79	38.24	38.24	38.24

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
27年6月期第3四半期	2,568	976	976	37.9	193.42	193.42	193.42	
26年6月期	2,072	866	866	41.7	171.40	171.40	171.40	

(参考)自己資本 27年6月期第3四半期 974百万円 26年6月期 863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年6月期	—	5.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2)現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,133	23.5	452	71.4	372	54.5	259	10.5	51.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年6月期3Q	5,040,911 株	26年6月期	5,040,911 株
② 期末自己株式数	27年6月期3Q	893 株	26年6月期	581 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年6月期3Q	5,040,212 株	26年6月期3Q	3,382,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果などから、景気は緩やかに回復基調が続いているものの、個人消費については消費税率引上げに伴った弱い動きもみられ、また、円安による資源エネルギー価格の上昇等もあり、その先行きは不透明な状況となっております。

こうした状況下、当社グループは、IT事業、建機販売事業を基盤に、太陽光発電（ソーラー）事業に注力して、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。

その太陽光発電（ソーラー）事業につきましては、前年累計同期比において、優秀な人員の採用・拡充、組織体制の整備等の強化を行い販管費が増加しておりますが、足元の受注状況が好調であることから、その販管費の増加を上回る収益を計上することができました。

引き続き、当第4四半期以降、太陽光発電（ソーラー）事業において、受注から建設工事の施工、その後の保守メンテナンス、IT技術を活かした遠隔監視など当社グループの強みである独自のワンストップサービスを基軸に市場競争力を向上させて、グループ全体の業績向上に努めてまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,108,242千円（前年同四半期比24.4%増）、営業利益は267,126千円（前年同四半期比41.2%増）、経常利益は215,147千円（前年同四半期比26.7%増）、四半期純利益は136,287千円（前年同四半期比0.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第2四半期連結会計期間より、セグメント利益（損失）の算定方法を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

1. IT事業

当社主力製品「Knowledge Market」、MS事業におけるライセンス販売、SI、運用保守等により、売上高128,003千円（前年同四半期比36.6%減）、セグメント利益36,056千円（前年同四半期比42.4%減）となりました。

2. 建機販売事業

WWBにおいて、建設機械を国内及び海外に販売した結果、売上高614,001千円（前年同四半期比13.3%増）、セグメント利益24,675千円（前年同四半期比45.9%減）となりました。

3. 太陽光発電（ソーラー）事業

WWBにおいて、ソーラーパネル及び関連製品等を販売した結果、売上高2,366,237千円（前年同四半期比34.8%増）、セグメント利益341,673千円（前年同四半期比68.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,132,567千円となり、前連結会計年度末に比べ417,231千円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が124,099千円、商品が208,748千円増加した一方、現金及び預金が119,896千円減少したこと等によるものであります。固定資産は436,264千円となり、前連結会計年度末に比べ78,752千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が101,168千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,568,832千円となり、前連結会計年度末に比べ495,983千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,205,889千円となり、前連結会計年度末に比べ384,730千円増加いたしました。これは主に買掛金が101,099千円、前受金が120,827千円増加したこと等によるものであります。固定負債総額では386,767千円となり、前連結会計年度末に比べ1,161千円増加いたしました。

この結果、負債合計は、1,592,656千円となり、前連結会計年度末に比べ375,891千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は976,176千円となり、前連結会計年度末に比べ110,093千円増加いたしました。これは四半期純利益136,287千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.9%（前連結会計年度末41.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月13日付「第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました平成27年6月期通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	494,357	374,461
受取手形及び売掛金	408,376	532,475
商品	611,821	820,569
仕掛品	1,388	—
貯蔵品	49	44
その他	209,899	415,480
貸倒引当金	△10,555	△10,465
流動資産合計	1,715,336	2,132,567
固定資産		
有形固定資産	161,150	262,318
無形固定資産		
ソフトウェア	537	9,670
のれん	69,447	56,426
その他	11,213	11,213
無形固定資産合計	81,197	77,309
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	290,050	361,634
関係会社長期未収入金	32,400	38,412
その他	115,165	78,878
貸倒引当金	△322,450	△382,289
投資その他の資産合計	115,165	96,636
固定資産合計	357,512	436,264
資産合計	2,072,849	2,568,832
負債の部		
流動負債		
買掛金	513,934	615,033
短期借入金	37,500	112,858
1年内返済予定の長期借入金	96,892	121,792
未払金	9,368	14,725
未払法人税等	25,628	32,775
未払消費税等	—	44,270
前受金	90,038	210,865
その他	47,796	53,569
流動負債合計	821,159	1,205,889
固定負債		
長期借入金	297,385	299,043
その他	88,221	87,724
固定負債合計	385,606	386,767
負債合計	1,206,765	1,592,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,289	655,683
資本剰余金	302,139	—
利益剰余金	△507,308	319,524
自己株式	△215	△342
株主資本合計	863,904	974,865
新株予約権	2,178	1,310
純資産合計	866,083	976,176
負債純資産合計	2,072,849	2,568,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
売上高	2,498,921	3,108,242
売上原価	1,961,167	2,361,084
売上総利益	537,753	747,158
販売費及び一般管理費		
役員報酬	43,417	59,499
給料	110,893	149,097
支払手数料	51,976	72,728
研究開発費	—	30,000
減価償却費	4,608	3,606
のれん償却額	13,021	13,021
貸倒引当金繰入額	2,187	△90
その他	122,435	152,169
販売費及び一般管理費合計	348,538	480,031
営業利益	189,214	267,126
営業外収益		
受取利息	175	356
その他	285	344
営業外収益合計	460	701
営業外費用		
支払利息	11,664	10,220
支払手数料	3,346	318
為替差損	2,500	40,557
貸倒引当金繰入額	414	—
持分法による投資損失	1,909	1,584
営業外費用合計	19,835	52,680
経常利益	169,840	215,147
特別利益		
固定資産売却益	2,850	27,444
新株予約権戻入益	—	867
特別利益合計	2,850	28,311
税金等調整前四半期純利益	172,690	243,459
法人税、住民税及び事業税	36,856	52,432
法人税等調整額	△491	54,739
法人税等合計	36,364	107,171
少数株主損益調整前四半期純利益	136,325	136,287
四半期純利益	136,325	136,287

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136,325	136,287
四半期包括利益	136,325	136,287
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,325	136,287
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	I T 事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	201,824	542,026	1,755,070	2,498,921	—	2,498,921
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	201,824	542,026	1,755,070	2,498,921	—	2,498,921
セグメント利益	62,623	45,570	202,996	311,190	△121,975	189,214

(注) 1. セグメント利益の調整額△121,975千円は、のれんの償却額△13,021千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△108,954千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	I T 事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	128,003	614,001	2,366,237	3,108,242	—	3,108,242
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	128,003	614,001	2,366,237	3,108,242	—	3,108,242
セグメント利益	36,056	24,675	341,673	402,405	△135,278	267,126

(注) 1. セグメント利益の調整額△135,278千円は、のれんの償却額△13,021千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△122,257千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

組織変更等に伴い、各事業セグメントに配賦していた本社費用の負担を実態に合わせ、第2四半期連結会計期間より、全社費用としてセグメント利益の「調整額」として計上する方法に変更しております。

これに伴い、比較情報として開示する前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の方針により組替えております。